

関西発

# 製造業の イノベーションと 海外展開

日時

11月12日月

開演 13:00 受付 12:30  
終演 16:20 予定  
※交流会 16:30~17:30 予定

会場

関西学院大学  
西宮上ヶ原キャンパス  
関西学院会館

兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

## プログラム

第1部

開会あいさつ 高林 喜久生氏 関西学院大学産業研究所所長

基調講演 「パワーバリアレス社会への挑戦  
~パワードウェアが重作業現場を変える~」

講師 藤本 弘道氏 パナソニック子会社 ATOUN 代表取締役社長

特別講演① 「イノベーションがもたらす  
変革とジェトロの役割」

講師 曾根 一朗氏 日本貿易振興機構(ジェトロ) 大阪本部長

特別講演② 「大学発ベンチャーというものを  
やってみて、皆さんに伝えたいこと」

講師 金原 正幸氏 C-INK 代表取締役社長

参加者募集

無料 (定員 250名)



要申し込み  
先着順

交流会は、定員70名  
※要事前申し込み、  
先着順(無料)

第2部

パネルディスカッション

「第2次産業の新しい潮流と  
関西経済のグローバル化」

登壇者 藤本 弘道氏 パナソニック子会社 ATOUN 代表取締役社長

曾根 一朗氏 日本貿易振興機構(ジェトロ) 大阪本部長

金原 正幸氏 C-INK 代表取締役社長

永田 七重氏 関西学院大学 商学部4年生

コーディネーター アンナ・シュラーデ氏  
関西学院大学産業研究所准教授

閉会あいさつ 佐藤 泰博氏  
産経新聞大阪本社 編集企画室長



## 藤本 弘道氏

株式会社ATOUN(あとうん) 代表取締役社長

1997年 大阪大学大学院 工学研究科 原子力工学専攻修了。97年松下電器産業(現パナソニック)に入社し、モータ社モータ技術研究所に配属。モータ用材料の要素開発や製造プロセス開発を担当。2003年 パナソニックの社内ベンチャーファンドでアクティブリンク(現ATOUN)を創業。以来、パワーバリアレス社会の実現を目標に、汎用パワードウェアや重作業支援分野でパワードスーツの事業化を推進している。事業コンサルティングや大企業発ベンチャーの経験を活かしたイノベーション人材育成の企業研修なども行う。

### 株式会社ATOUN(あとうん)

株式会社ATOUNでは、2003年の創業以来、力の面での障壁が無い“パワーバリアレス社会”の実現を目標に、人の運動能力をアクチュエータのパワーや制御技術で増幅(または補完)するパワーアシスト機器の事業開発を行っている。物流、工場、農業、福祉など様々な分野で、作業補助を行う“着るロボット”パワードウェアの導入を進めながら、パワーバリアレス社会実現にむけた多様な取り組みを進めている。

## 金原 正幸氏

株式会社C-INK 代表取締役社長・CEO

北陸先端科学技術大学院大学 博士後期課程修了。博士(材料科学)。筑波大学助教 大学院数理物質科学研究科、岡山大学助教(特任) 異分野融合先端研究コア。大学院時代より無機ナノ粒子の研究に従事。2010年、独自理論による導電性金属ナノ粒子の開発に成功し、11年に研究者として独立。社会にプリントドエレクトロニクスを普及させ、「より早く」「より安価な」「より柔軟な」生産プロセスを企業に提供するため、岡山大学在任時の12年に株式会社コロイダル・インクを創設した。15年4月1日より社長業に専念。42歳。青森県出身。

### 株式会社C-INK

岡山大学発のベンチャー企業。材質を選ばず、多様な基板に電子回路を書き込むことができるナノインクを開発した。ナノ(10億分の1)メートルの超微細レベルで金属粒子に付着する有機物を取り除き、品質の良い金属膜を容易に形成できる技術として注目を集め、プリント回路基板、電磁波シールド、配線形成用インクジェット向け導電性金属インクなどに応用されている。16年12月にコロイダル・インクからC-INKに社名変更した。米サンノゼで営業を開始するなど国際展開を視野に入れている。

**応募方法** 参加ご希望の方は、必要事項【①郵便番号②住所③氏名④職業(会社名・学校名)⑤電話番号⑥参加希望人数⑦交流会参加の有無】を明記のうえ、はがき、FAX、メールで下記までお申し込みください。

はがき

〒556-8666(住所不要)  
産経新聞開発内「シンポ」係

FAX

06-6633-2709  
※件名に「シンポ」と明記してください。

メール

[sinpo@esankei.com](mailto:sinpo@esankei.com)

※件名に「シンポ」と明記してください。

● 締め切り 11月2日(金) (当日消印有効)

※応募者の個人情報は招待状の発送と運営事務局からの連絡のみに使用します。

◆ お問い合わせ 産経新聞開発内「シンポ」係 ☎06-6633-6804 (平日、10時~17時)